

一般社団法人
日本薬学生連盟(APS-Japan)

2022年度
活動報告書

2023年3月31日
2022年度会長
日本薬科大学薬学部6年
山沢 智



1. 団体概要

I. 団体名称

一般社団法人日本薬学生連盟

II. 会長

山沢 智(日本薬科大学薬学部薬学科6年)

III. 沿革

1998 年「薬学生の集い」設立
2004 年 第4回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 東京開催
2007 年 IPSF Full member に加盟
2011 年 日本薬学生連盟に改名
2013 年 一般社団法人化
2013 年 第 12 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 千葉開催
2014 年 事務所を目黒に移転
2016 年 事務所を渋谷に移転
2018 年 第 17 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 山梨開催
2019 年 コロナ禍により、企画・運営のオンライン化
2022 年 秋新歓・年会の対面開催を再開

IV. 目的

薬学の専門性および発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本および国際社会に貢献すること。



2. 組織体制

I. 組織概要

〈役員 9名〉

会長	山沢 智	日本薬科大学	6 年
副会長	岸 怜央	東京薬科大学	5 年
会計統括理事	石田真那	明治薬科大学	4 年
財務統括理事	小林幸恵	東邦大学	5 年
外務統括理事	鏡友純	東京薬科大学	2 年
内務統括理事	坂田実優	大阪医科薬科大学	3 年
広報統括理事	高井薫子	東京薬科大学	2 年
国際渉外統括理事	三俣遥音	昭和薬科大学	2 年
プロモーション統括理事	青木里衣	愛知学院大学	2 年

〈委員長 3名〉

交換留学委員長	中井悠花	大阪大学	4 年
公衆衛生委員長	有賀裕晃	愛知学院大学	3 年
地域連携委員長	右田咲良	崇城大学	3 年

II. 会員数

524 人(会員所属校数: 66 大学) (2023 年 3 月 31 日現在)

III. 協力団体

8 団体

【関東】

Bel's	城西大学
HARVEST	東京薬科大学
Yaqoo	東邦大学
μstream	明治薬科大学

【関西】

医療系同好会PARC	大阪医科薬科大学
薬学研究会	立命館大学
P-CUBE	神戸学院大学
漢方研究部	摂南大学

3. 事業活動

I. 活動方針

定款第3条に掲げる本団体の目的に沿い、薬学の専門性及び発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本及び国際社会に貢献することを目的とした諸事業を遂行する。

II. 事業内容

1 定例シンポジウムの開催

○ 新入生歓迎会の開催

2022年度薬学部入学者を主な対象者として、本団体を知り活動を始めるきっかけとなる場としてZoomを用いて7回(全体と部署別合わせて)実施した。

団体紹介や活動紹介に加えて参加した学生同士の交流を促すためにワークショップ企画を開催し、各部署をより知ってもらうことを目指すと同時に、日本全国での学生の交流を促進するように努めた。

- 全体新歓 2022年5月8日開催
方法 Zoom
参加者数 45名
- 国際渉外・交換留学合同新歓2022年5月10日開催
方法 Zoom
参加者数 11名
- プロモーション・内務合同新歓 2022年5月11日開催
方法 Zoom
参加者数 11名
- 広報部新歓 2022年5月15日開催
方法 Zoom
参加者数 7名
- 公衆衛生委員会新歓2022年5月16日開催
方法 Zoom
参加者数 16名
- 外務部新歓 2022年5月18日開催
方法 Zoom
参加者数 21名
- 会長・副会長新歓 2022年5月19日開催
方法 Zoom
参加者数 6名

○ 日本薬学生ジャンボリーの開催

学生間の情報交換・意見交換を活発化する場として、日本薬学生ジャンボリーを3回開催した。コロナ禍になって以降、初めての対面形式での実施となった。

- 【第1弾】日本薬学生ジャンボリー2022 2022年10月8日開催
場所 株式会社マイナビ 大阪支社
参加者数 11名
 - 【第2弾】日本薬学生ジャンボリー2022 2022年10月15日開催
場所 株式会社マイナビ 名古屋支社
参加者数 8名
 - 【第3弾】日本薬学生ジャンボリー2022 2022年10月22日開催
場所 株式会社マイナビ 新宿オフィス(ミライナタワー)
参加者数 21名
 - 年会
「逢」をテーマに掲げ、2022年度の活動の総まとめ及び次年度への活動の引き継ぎとしてZoomと対面の両形式で実施した。
 - 日本薬学生連盟 第24回年会-薬学生の集い-「逢」～オンライン～2023年
3月9日開催
方法 Zoom
参加者数 57名
 - 日本薬学生連盟 第24回年会-薬学生の集い-「逢」
2023年3月11・12日開催
場所 日本薬科大学 さいたまキャンパス
参加者数 66名
- 2 International Pharmaceutical Students' Federation(IPSF) および Asia Pacific Regional Office(APRO)との連絡協力
年間を通して本団体の加盟する国際学生組織 IPSF(国際薬学生連盟)、APRO(国際薬学生連盟アジア太平洋支部)との協力体制を維持した。特に、下記国際シンポジウムに日本の薬学生を代表して本団体の学生の参加を促した。
- 67th IPSF World Congress 2022
日時 2022年8月13日～8月21日
主催 エジプト(EPSF)
方法 対面
対象 世界中の薬学生
 - 21th IPSF Asia Pacific Pharmaceutical Symposium in Kaohsiung, Taiwan
日時 2022年7月9日～7月17日
主催 台湾(PSA-Taiwan)
方法 オンライン
対象 アジア太平洋地区の薬学生
- 3 国際交流を増進する活動
日本で唯一の薬学生の国際的組織として、薬学生に国際的視野を提供するべくIPSF公認プログラムである、交換留学制度(Student Exchange Programme:SEP)を夏はオンラインにて、冬は対面にて、遂行した。
- Virtual Summer SEP 2022 Japan 2022年8月24,25日開催
1日目
 - 参加者 25名

2日目

- 参加者 24 名
- Winter SEP 2023 Japan 2023 年 2 月 5 日 ~ 2 月 18 日
 - 参加者 20 名 (内訳 日本:14名、留学生:6名)
 - 場所 都内各所
- Winter SEP 2023 Japan 2023 年 3 月 16 日 ~ 3 月 30 日
 - 参加者 4 名 (内訳 日本:2名、留学生:2名)
 - 場所 関西各所

4 公衆衛生に関する活動

本団体は公衆衛生に関する活動として、以下の活動を団体SNSやオンラインイベント、街頭での啓発活動にて遂行した。

- 世界糖尿病デーキャンペーン
- 献血推進運動(Vampire Campaign)
- PPAC
- AIDS文化フォーラム

5 薬学教育に関する活動

本団体は薬学教育に関する活動として、以下の活動を遂行した。

- オンライン薬局見学
- 専門薬剤師/災害医療に関する講演会や勉強会
- 多職種連携に関する勉強会や交流会
- このマーク知っていますか? ~街で見かける福祉のマーク~
 - 日時 2022 年 6 月 18 日
 - 方法 Zoom
 - 参加者数 10 名
- 「薬」で世界へ~日本を飛び越え世界へ~
 - 日時 2022 年 9 月 3 日
 - 方法 Zoom
 - 参加者数 20 名
- 日本社会薬学会第40回年会
シンポジウム2「薬剤師のキャリアマネジメント」
シンポジストとして登壇。
 - 日時 2022 年 10 月 1 日
 - 場所 昭和薬科大学
- お薬教室
 - 日時 2022 年 11 月 5 日
 - 場所 江北地域学習センター/東京女子医科大学付属病院薬剤部
 - 参加者数 20 名
- オリンピアンを支える秘訣~アスリートからみた景色~Part.2
(前年度の企画と連結した企画)
 - 日時 2022 年 11 月 20 日

方法 Zoom
参加者数 15 名

- スプリングキャンプ@亀田総合病院薬剤部2022
日時 2023 年 3 月 3,4 日
場所 亀田総合病院
参加者数 25 名
- 【N×APS】薬膳料理教室～健康な食生活を～
日時 2023 年 3 月 15 日
場所 横浜市十日市場地区センター
参加者数 6 名
- 「IBDreamめし」
日時 2023 年 3 月 18 日
場所 Zoom
参加者数 15 名

6 学生間の情報交換、意見共有を活発化する手段の提供

本団体は、学生間の情報交換、意見交流を活発化する場として、以下の活動を遂行した。

- FREEM(1年生交流会)
- 各部門・委員会内での交流会・勉強会
- 医療系交流会～繋がろう、広げよう～
日時 2022 年 6 月 5 日
場所 Zoom
参加者数 50 名
- Connect～未来の薬剤師と語り合おう！～
日時 2022 年 8 月 12 日
場所 Zoom
参加者数 14 名
- 医療人2022～本気の多職種連携～
日時 2022 年 9 月 25 日
場所 Zoom
参加者数 70 名
- APS×SOLS～薬剤師と臨床検査技師のたまごたちによる座談会～
日時 2023 年 3 月 19 日
場所 Zoom
参加者数 11 名

7 関連する学生団体との連絡協力

本団体は、提携団体・関連団体との多職種連携を考える場として以下のイベント を各部署において推進した。

- AMSA Japanの新歓にて団体紹介
- IFMSA-Japanの新歓にて団体紹介

8 その他

- 広報媒体を利用した情報発信
本団体の SNS などの広報媒体を利用した会員の有益となる情報を発信する他、各種関連企業の協力のもと、広報媒体への本団体の活動を掲載した。
 - 各種関連企業の広報媒体への記事掲載
 - i. MIL(エニイクリエイティブ発行)
発行: 2022 年 4、7、10 月、2023 年 1 月
 - ii. 薬学生新聞(薬事日報社発行)
発行: 2022 年 4、6、11 月、2023 年 1 月

III. 運営活動

- 1 本部会議
組織運営が円滑に進むよう、本部臨時ミーティング(4回)と、月例オンラインミーティング(6回)を開催した。
- 2 2022年度支部制度の廃止に関して
2021年度の議論により、2022年度から支部制度を廃止し、支部スタッフを地域連携委員会に吸収、支部長の登用も廃止した。
- 3 本選挙 2022 年 11 月 26,27 日開催
2023年度執行部の選出を行うため、薬学ゼミナール新宿教室とZoomのハイブリット形式にて2023年度執行部選挙を遂行した。同日、広報統括理事、国際渉外統括理事、交換留学委員長、地域連携委員長の 2023 年度執行部が決定した。
- 4 第 1 回補欠選挙 2023 年 2 月 5 日開催
Zoomにて 2023 年度執行部選挙の第1回補欠選挙を遂行した。同日、2023 年度福会長、外務統括理事、内務統括理事、財務統括理事が決定した。
- 5 2023年度プロモーション統括理事の留任に関して
2023年度プロモーション統括理事に関しては、2022年度プロモーション統括理事が留任することとした。
- 6 2023年度会長及び公衆衛生委員長の略式就任に関して
2023年度会長及び公衆衛生委員長に関しては、選挙を行わず略式手続きにて就任を承認した。
- 7 2023年度の会計業務に関して
2023年度は会計部及び会計統括理事を廃止し、会計業務は会長及び福会長が兼務することとした。